

○事業名 父子手帳
○実施団体名 NPO 法人次世代健全育成サポートあひるっこ
○事業の目的 核家族化や人間関係の希薄さに拍車がかかり母親でさえ子育てに不安を感じる昨今、若い夫婦のサポートをすることで少子化に役立てる目的
○事業の概略（いつ、どこで、誰のために、何を どのように行ったか簡潔に） <ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 20日 陽だまりハウス 一般市民 バーベキュー講座 バーベキューのテクニックや裏技などを教えてもらった。</li> <li>・7月 30・31日 文化勤労会館 平和夏まつり 一般市民 わらび餅出店 わらび餅販売</li> <li>・8月 29日 師勝西小学校 師勝西小学校サマーフェスタ スタッフ及びその他の人 交流会と勧誘活動</li> <li>・9月 16日 陽だまりハウス 名芸大生サークルによる父子ブロックワークショップ 一般市民父子を中心に親子 名芸大生が指導してみんなで同じ家をつくる。その後、用意したブロックで各自遊んで楽しむ。</li> <li>・11月 26日 健康ドーム 参加者 北名古屋きっずタウン 3ブース出店</li> <li>・12月 22日 陽だまりハウス 父子手帳校正会議 スタッフ アンケート内容校正</li> <li>・1月 20日 陽だまりハウス 父子手帳校正会議 スタッフ アンケート結果集計</li> <li>・2月 18日 陽だまりハウス 父子手帳校正会議・子ども食堂参加 スタッフとその家族お父さんが一人で子育てするときにどこで過ごせばいいか案をだした。</li> <li>・3月 25日 陽だまりハウス 一般市民・中学校卒業生親子 スタッフとその家族CHERRY BLOSSOM 卒業 LIVE バーベキューをしながら、父子手帳披露と、今後の計画などを話す。天神中学校卒業生の子達のライブを企画運営。</li> </ul>
○事業の効果・成果（事業をやってよかったこと） イクメンプロジェクトがしっかりと立ち上がって、充実した活動ができたこと。
○事業を実施しての問題点（事業をやってうまくいかなかつたこと） 父子手帳がまだ手に渡っている人も 1,000 人程度で、まだまだ浸透していないことと活用できていないので問題点などがみいだせない点
○事業の課題・今後の展望（改善すべきこと、これからやりたいこと） <ul style="list-style-type: none"> <li>・イクメンプロジェクトの支援にまわりたい。</li> <li>・父子手帳のスポンサーになって、当団体の PR をしていきたい。</li> </ul>
○アドバイス・期待する点 目標を立てて父子手帳を媒介にイクメンの幅を広げていってください。 イクメンダイアリー（仕事での使用に耐えるくらいの手帳）をデザインし、市販を目指してほしい。母が夫に毎年プレゼントしたくなるほどのレベルを目指してほしい。